

# 高島平緑地の再整備に向けた アンケート調査 (一般区民)



高島平緑地及び高島平地域

地理院地図 Vector/国土地理院(<https://maps.gsi.go.jp/vector/#14.851/35.787128/139.661299/&ls=vpale&disp=1&d=1>)を加工して作成

令和7年3月

## 1. アンケートの概要

高島平緑地を「高島平の自慢となるみどり豊かな居場所」としていくための課題や将来のあり方等について、区民から意見を収集したものです。

## 2. 調査の目的

区民より広く意見収集を行い、その結果をもとに高島平緑地の具体的な再整備の検討を進めることを目的に実施しました。アンケートの結果は、今後の再整備方針の策定や、高島平緑地の活用を見据えた試行的な整備等の取組の検討にも活用します。

## 3. 調査の実施方法

### (1) 調査対象

区内在住者および区内通勤・通学者

### (2) 調査方法

Web アンケートシステム「Google フォーム」

(区の HP、X、ポスター及びチラシにアンケートの「Google フォーム」の二次元バーコード及び URL を掲載。ポスターは高島平緑地内に掲示し、チラシは高島平緑地周辺の自治会及び保育園に配布)

## 4. 調査期間

令和6年10月22日(火)～11月24日(日)

## 5. アンケート作成部署

土木部 みどりと公園課

## 6. 回収結果

回収数 383 件

## 7. 調査結果を見る上での注意事項

(1) 図表中のnとは、回答者総数(または該当質問での該当者数)のことです。

(2) 集計は、小数点第2位を四捨五入しています。

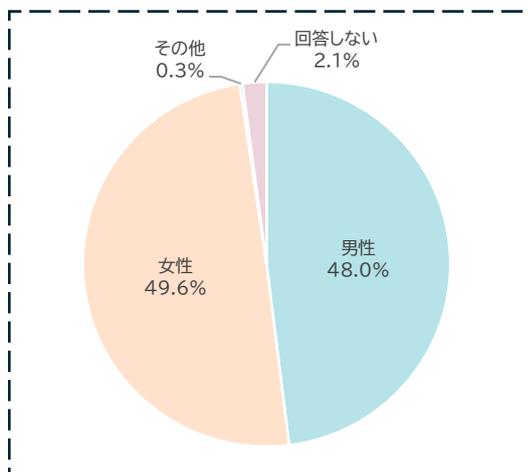
(3) 回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。

(4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化しています。

# アンケート結果

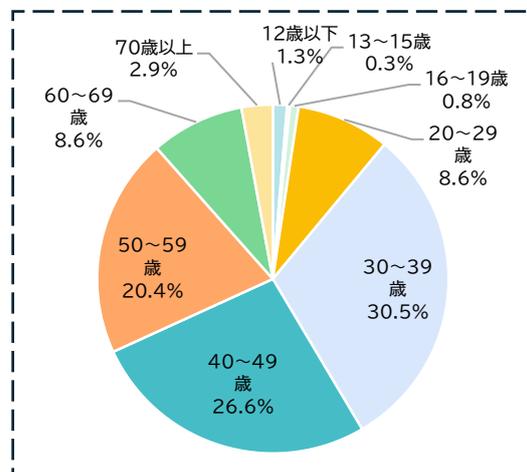
## I. 属性

### (1)性別



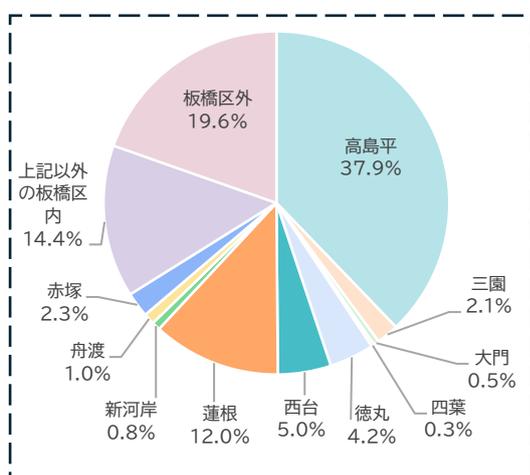
・性別は、全体で「男性」が 48.0%、「女性」が 49.6%であった。

### (2)年代



・年齢は、全体で「30 歳代」が 30.5%と最も高く、次いで「40 歳代」が 26.6%であった。

### (3)居住地域



・居住地域は、最も多いのが「高島平」で 37.9%、次いで「四葉」が 19.6%となった。

## II. 高島平緑地の利用状況

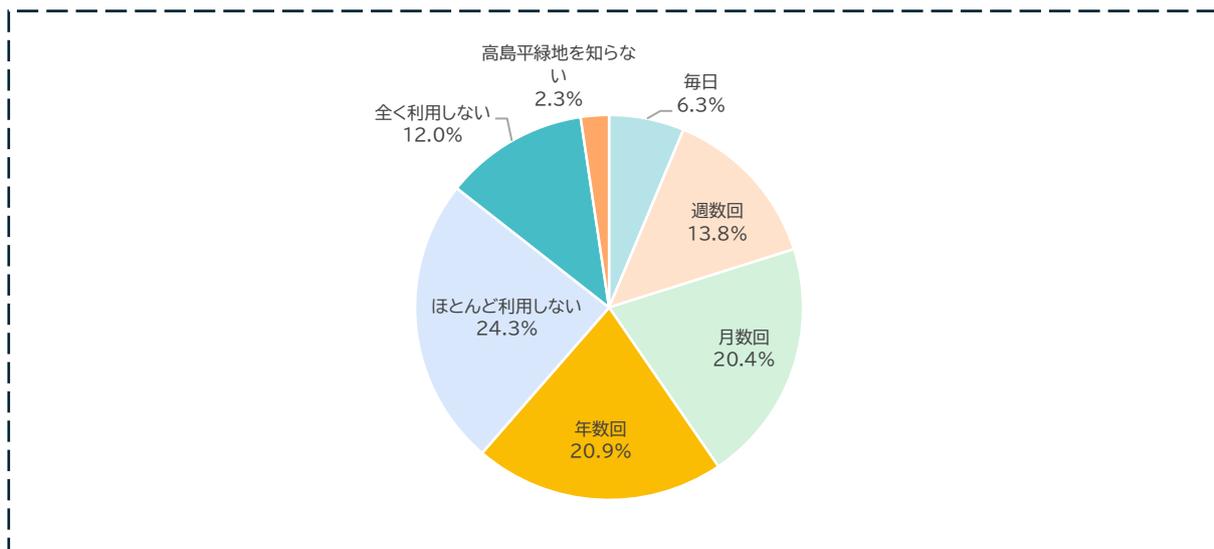
### (1)利用頻度

【Q4】あなたは高島平緑地をどの程度利用していますか。

※「全く利用しない」「高島平緑地を知らない」を選択した方は【Q7】にお進みください。

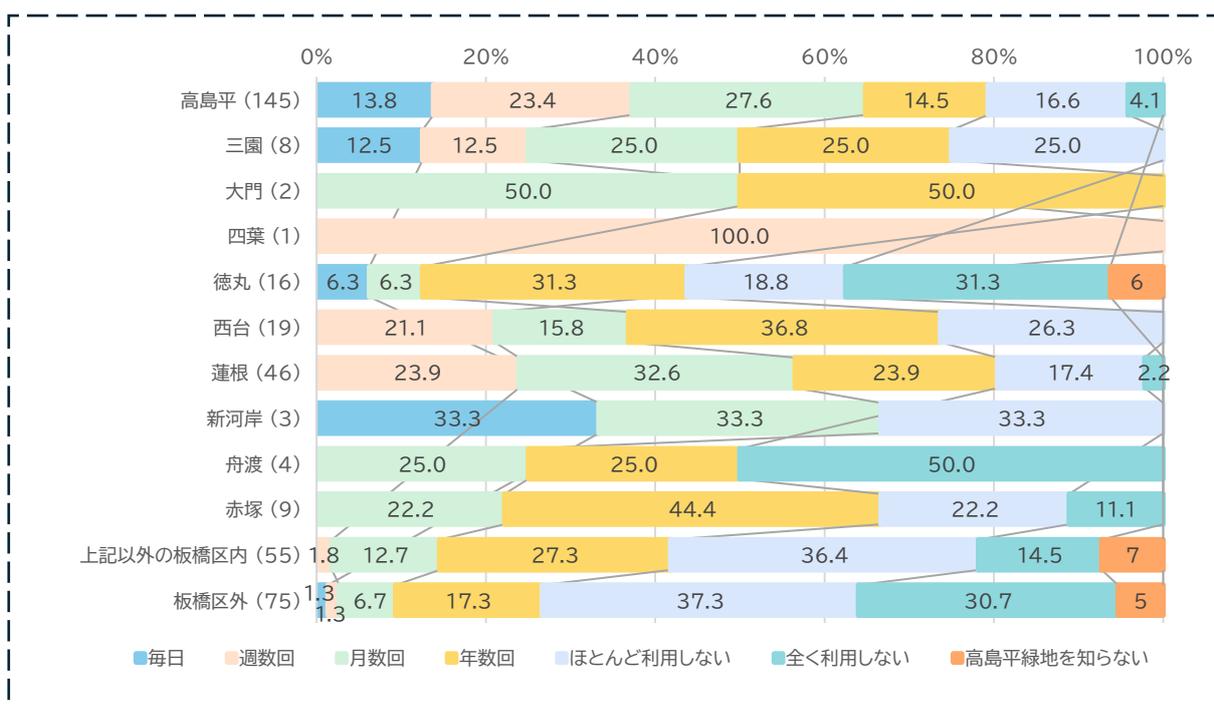
・最も多かったのは「ほとんど利用しない」24.3%、次いで「年数回」20.9%、「月数回」20.4%と続く。一方で「全く利用しない」「ほとんど利用しない」は合わせて 36.3%であった。

n=383



・居住地域とのクロスの結果は、次のとおりである。

n=383



## (2)利用エリア

【Q5】高島平緑地の中であなたがよく利用するエリアを教えてください。(複数回答可)

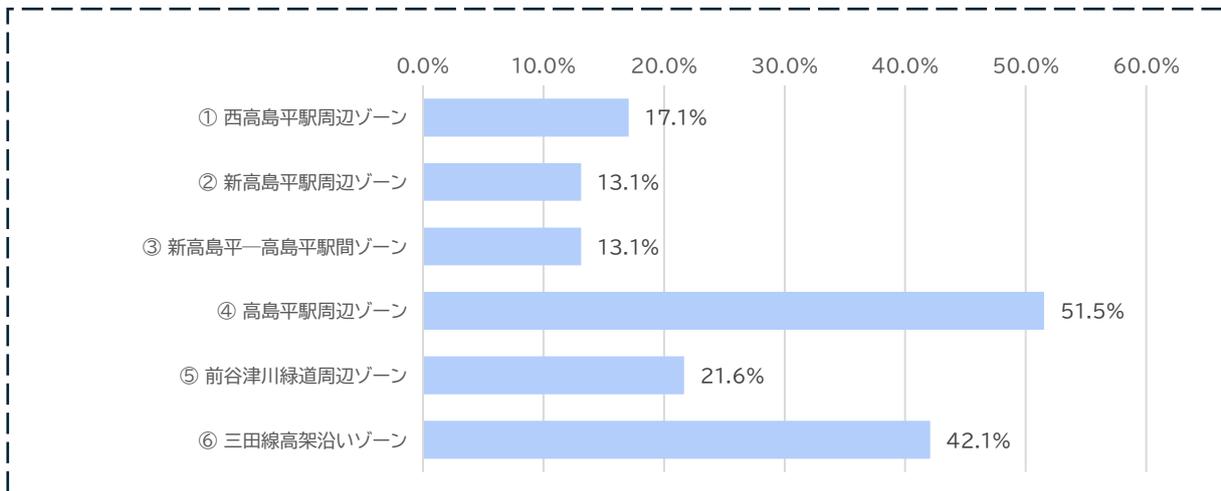
- ①西高島平駅周辺ゾーン      ②新高島平駅周辺ゾーン
- ③新高島平—高島平駅間ゾーン    ④高島平駅周辺ゾーン
- ⑤前谷津川緑道周辺ゾーン      ⑥三田線高架沿いゾーン



地理院地図 Vector/国土地理院(<https://maps.gsi.go.jp/vector/#15/35.78802/139.656615/&ls=vpale&disp=1&d=l>)を加工して作成

・最も多かったのは「④高島平駅周辺ゾーン」51.5%、次いで「⑥三田線高架沿いゾーン」42.1%、「⑤前谷津川緑道周辺ゾーン」21.6%となった。

n=328

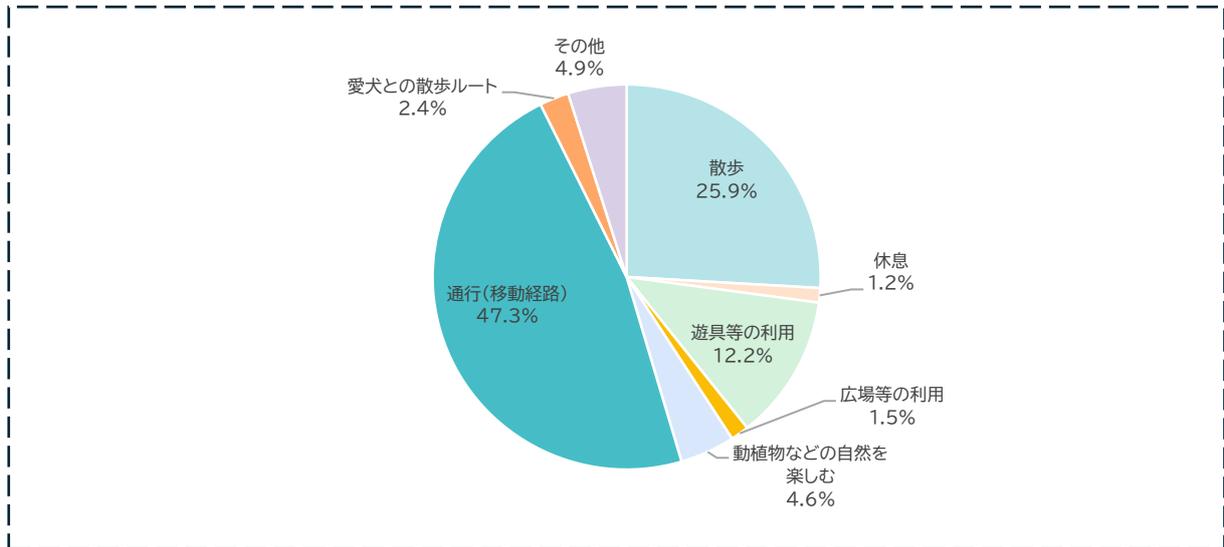


### (3)利用目的

【Q6】主にどのような目的で高島平緑地を利用していますか。

・最も多かったのは「通行(移動経路)」で47.3%、次いで「散歩」25.9%、「遊具等の利用」が12.2%であった。

n=328



その他意見(n=17) ※主な意見を一部抜粋、集約

- ・目的地へ向かう移動の際に使用する(駅、通院、通勤、買い物)
- ・買い物ついでに子供と散歩
- ・仕事
- ・イベントへの参加(2件)
- ・猛暑の日避け
- ・サイクリング
- ・駐輪場
- ・オカリナ演奏
- ・生き物調査、環境変化を観察する
- ・喫煙所

他

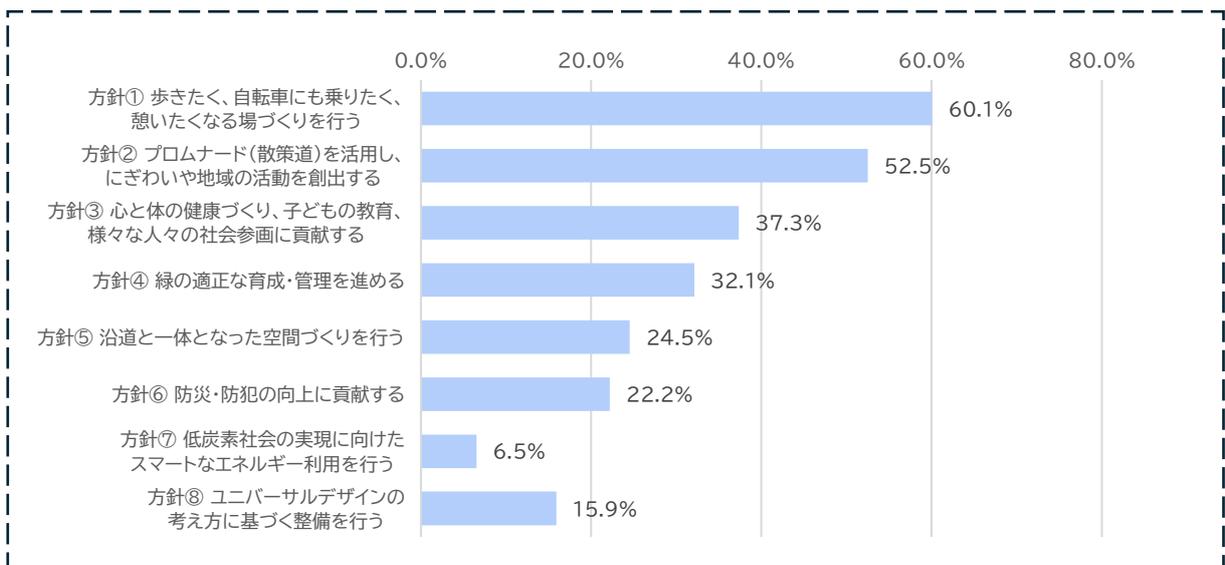
### Ⅲ. 高島平緑地の再整備の方向性

#### (1)高島平緑地の将来像

【Q7】高島平緑地にどのようになってほしいですか。「高島平プロムナード基本構想」※<sup>1</sup>に示された、以下の方針①～⑧から、**3つまで**選択してください。

・最も多かったのは、「方針① 歩きたく、自転車にも乗りたく、憩いたくなる場づくりを行う」が60.1%、次いで「方針②プロムナードを活用し、にぎわいや地域の活動を創出する」52.5%、「方針③ 心と体の健康づくり、子どもの教育、様々な人々の社会参画に貢献する」37.3%であった。

n=383

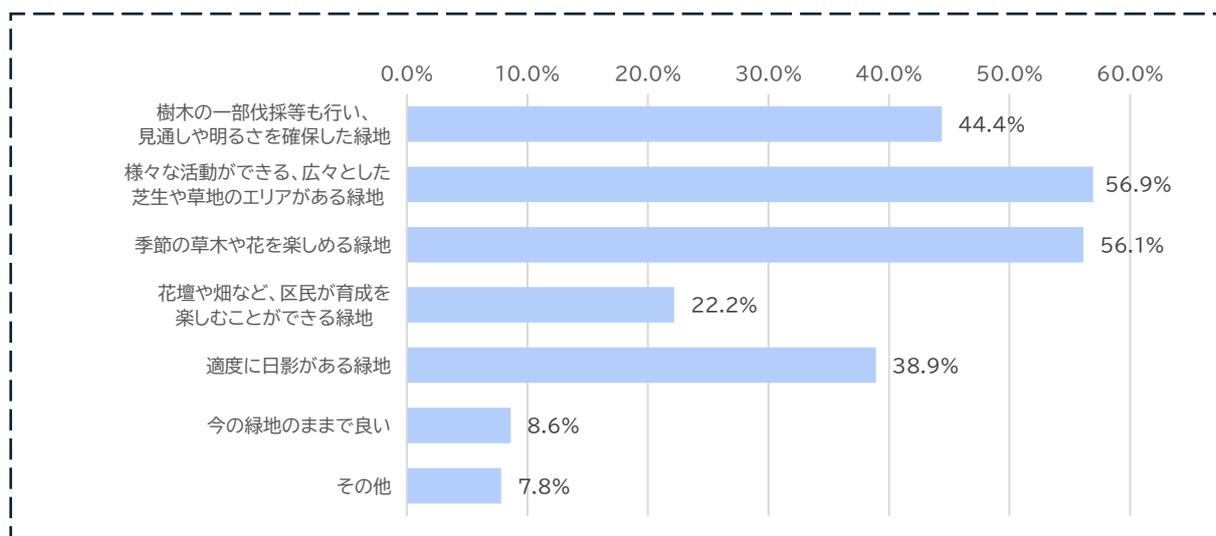


## (2)緑地としての将来像

【Q8】あなたは、高島平緑地がどのような緑地になるとよいと思いますか。3つまで選択してください。

・最も多かったのは、「様々な活動ができる、広々とした芝生や草地エリアのある緑地」が56.9%、次いで「季節の草木や花を楽しめる緑地」56.1%であった。

n=383



その他意見(n=30) ※主な意見を一部抜粋、集約

- ・あまり木の伐採はしないでほしい(5件)
- ・自然観察ができる環境を整備してほしい(6件)
- ・雑草の繁茂しない緑地
- ・大きな遊具がほしい、ボールが使える公園
- ・小川や緑を活かして子供が遊べるようにしてほしい
- ・道の駅みたいなもの
- ・座るところがあるといい
- ・商業施設(コンビニ、ドラッグストア、スーパー)を整備してほしい(2件)
- ・ゴミなどがなく、整備された緑地
- ・札幌大通公園のようなイベント等のスペース
- ・都道(高島通り)の北側の凹凸が多く、歩行者・自転車交通が危険なので、自転車ゾーン(高島通り内)や緩衝歩道(公園内)を整備すべき
- ・虫がひどいのでその対策ができれば歩きたい
- ・森林、芝生、花畑、散策道キャンプ施設を兼ね備えて欲しい
- ・車椅子でも楽しめるユニバーサルな緑地
- ・高島通りの銀杏並木がきれいなので、神宮外苑のようになってほしい

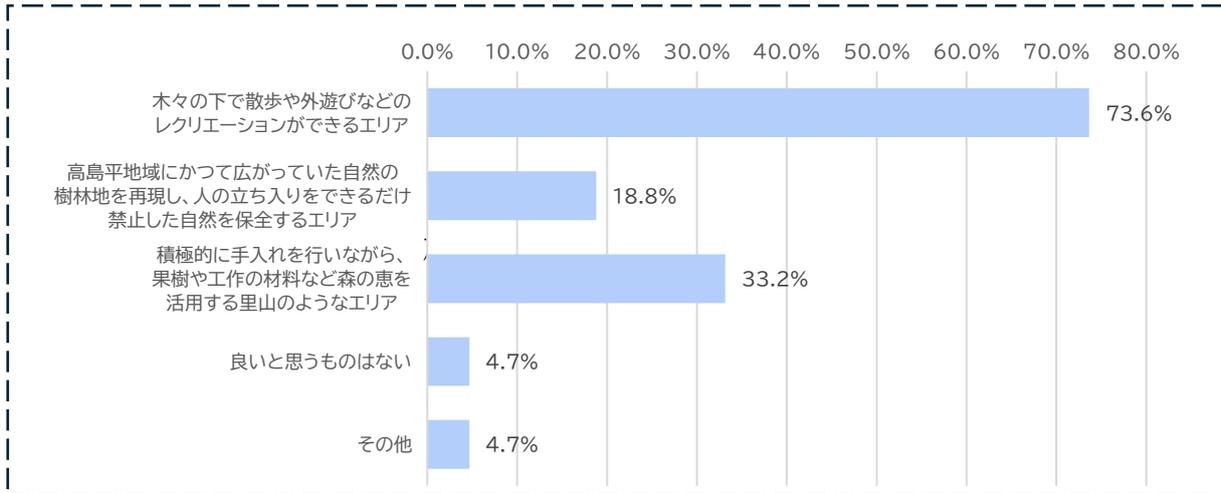
他

### (3)緑のあるエリアとしての活用方法

【Q9】高島平緑地には、木が多い緑豊かなエリアも作りたいと考えています。  
高島平緑地にあったら良いと思うエリアを選んでください。(複数選択可)

・最も多かったのは、「木下で散歩や外遊びなどのレクリエーションができるエリア」が73.6%、次いで「積極的に手入れを行いながら、果樹や工作の材料など森の恵を活用する里山のようなエリア」が33.2%であった。

n=383



その他意見(n=18) ※主な意見を一部抜粋、集約

- ・散歩やランニングが気持ちよくできる環境
- ・自然を活かす、生きもの等を観察できる、四季を感じられる等の環境の場(5件)
- ・イベントが行えるような広いスペースエリア(2件)
- ・緑多い寛ぎの場、災害時に活用出来る場(2件)
- ・森を歩いているような写真が撮れるエリア、明るい森のようなエリア
- ・アスレチックなど
- ・果樹や森の恵みなどにすると、維持費もかかる
- ・フラットな日陰部分で、キッチンカーを常設
- ・ヤシの木などを使った大型ブランコ等で映えるエリア
- ・設備の整備に合わせた、住民の行動の改善
- ・立ち入れない森林保護地帯と森林を活用したキャンプ場のようなコミュニケーション広場
- ・木陰でテーブルと椅子がありピクニックを楽しめる場所

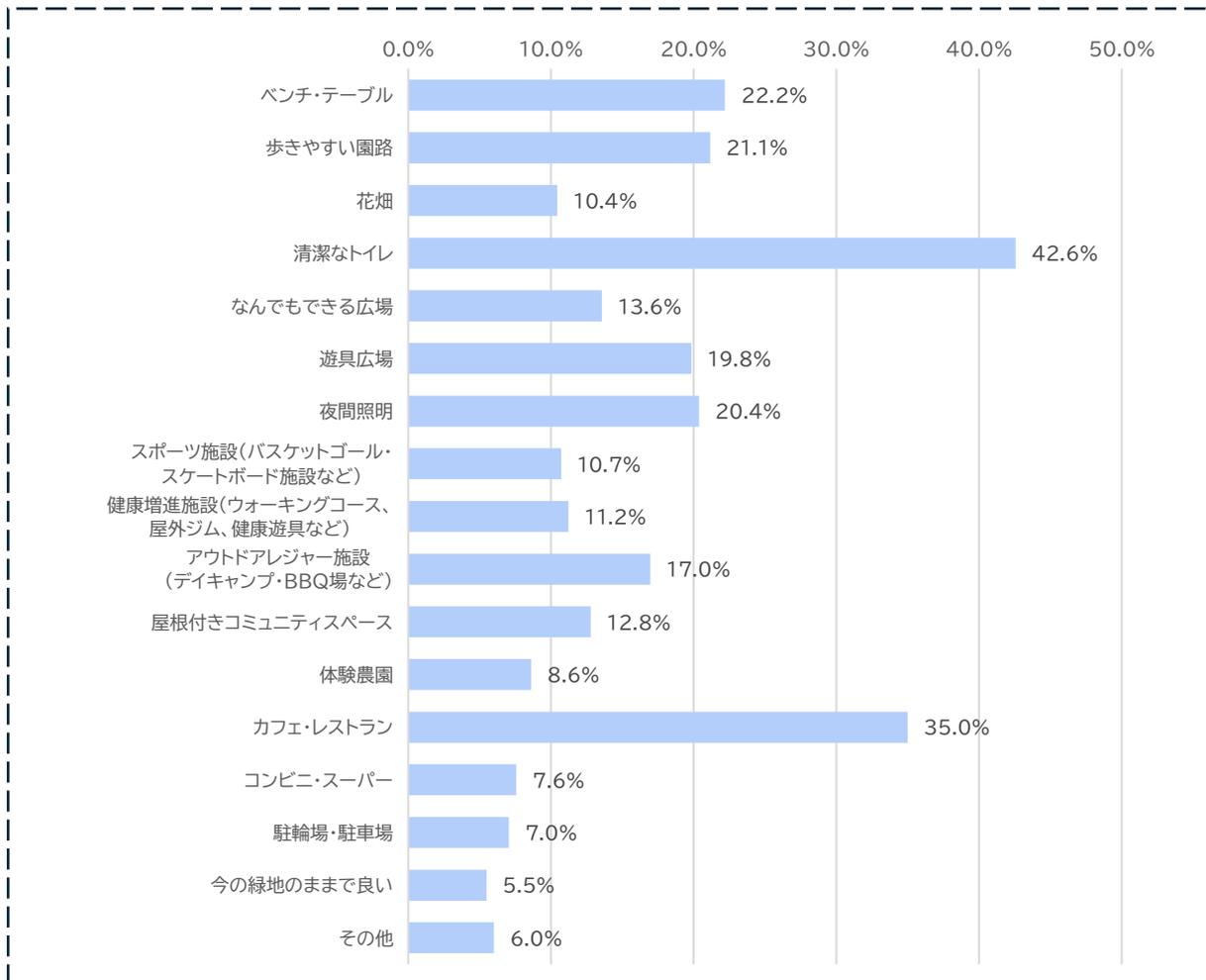
他

#### (4)にぎわいに必要を考える施設

【Q10】高島平緑地を、より多くの人々に利用され、にぎわう魅力的な場所とするためには、どのような施設があるとよいと思いますか。あるとよいと思う施設を3つまで選択してください。

・最も多かったのは、「清潔なトイレ」が42.6%、次いで「カフェ・レストラン」が35.0%、「ベンチ・テーブル」22.2%、「歩きやすい園路」21.1%であった。

n=383



その他意見(n=23) ※主な意見を一部抜粋、集約

- ・ドッグラン(3件)
- ・災害時活用出来る設備(かまどベンチなど)(2件)
- ・防犯警備がされている場所
- ・雑草のない爽やかな緑地
- ・やや明るく自然な下草が生える部分
- ・雑木林か里山のような、何も無い空き地のような秘密基地が作れそうなエリア
- ・日影を好む植物の生育環境ゾーン(巨大クリスマスローズ園)など
- ・自転車入ってこない安全な遊び場や大人が子どもを見守れる飲食空間/テラス(盛岡市木伏緑地)
- ・自転車通行が可能な道
- ・心身の健康を育むために伐採樹木も活用した巨大アスレチック・木材健康遊具ゾーン
- ・インクルーシブ遊具、バリアフリーな通路
- ・宿泊キャンプ
- ・昆虫の幼虫の育成、鳥や動物を観察できる施設など
- ・保育園(都営三田線の各駅前に)
- ・自販機
- ・ブリュアリー、野菜工場
- ・不定期で芋煮会や豚汁・お汁粉等を販売するイベントをして欲しい。有償で。寒い季節、外で食べる暖かい汁物は人を惹きつける
- ・循環バスなどの移動手段
- ・10年くらい前までの散歩コースに戻してほしい
- ・現状のまま

他

#### IV. 高島平緑地内での活動について

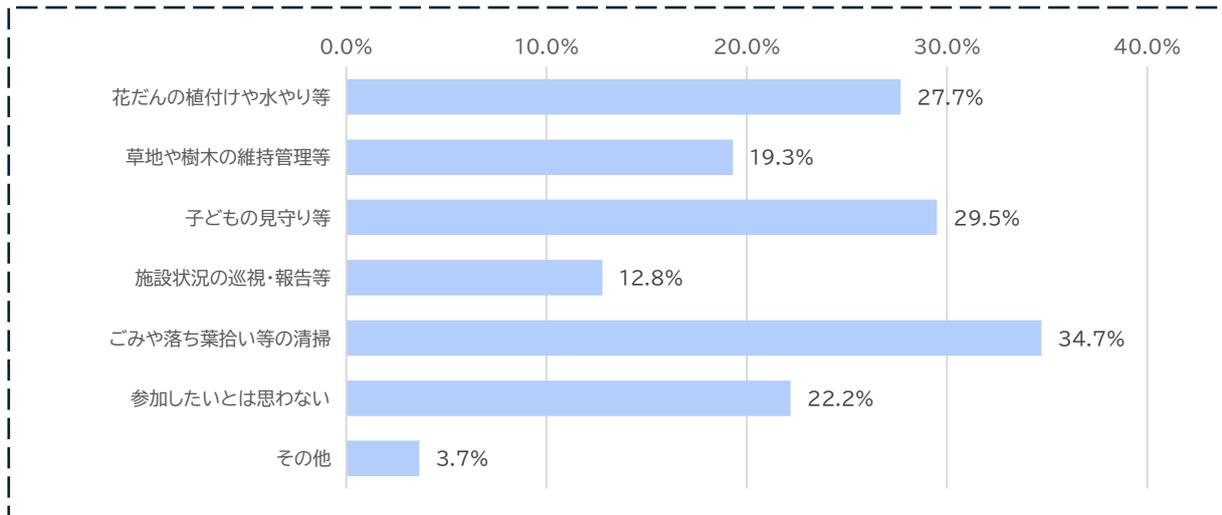
##### (1) 地域協働の活動

【Q11】 高島平緑地は、地域の皆さまとの協働運営を目指しています。

高島平緑地で、ご自身が参加したい活動を教えてください。(複数選択可)

- ・最も多かったのは、「ごみや落ち葉広い等の清掃」が 34.7%、次いで「子どもの見守り等」が 29.5%、「花だんの植付けや水やり等」が 27.7%であった。

n=383



その他意見(n=14) ※主な意見を一部抜粋、集約

- ・区外在住なのでどれも参加できない、インスタのフォローなどは可能(2件)
- ・興味はあるが、個人の都合や年齢的に参加が困難(3件)
- ・ごみ落ち葉拾いは近隣住人が散歩時に気付いたら取り組んでいけるのが理想
- ・地域のコミュニティ活動
- ・話題性のためのIoTを活用したアプリ連動(ウォーキングポイントやスタンプラリー)
- ・防災訓練
- ・女性や子供が安心して歩けるようにしてほしい
- ・イベントで簡易トイレと鏡付きの手洗い場があり良かった。防犯と衛生に注力してほしい
- ・クラウドファンディングで何かしらの魅力的な特典があるならば出資もしたい
- ・個人のなかで優先度が上がれば各々参加したい
- ・イベント企画

他

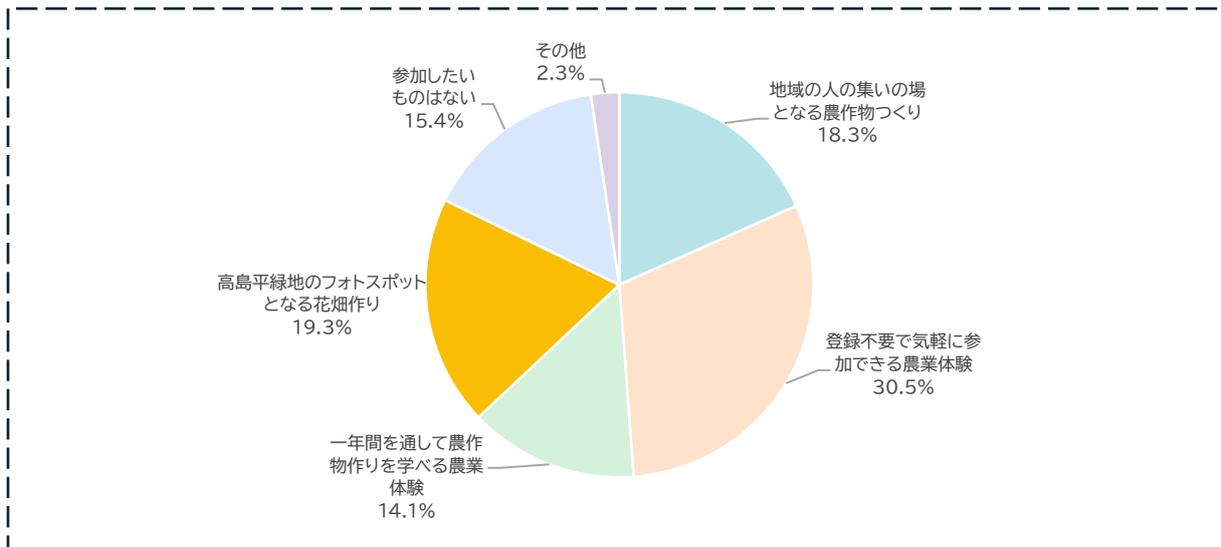
## (2)農業を活用した取り組み

【Q12】UR高島平団地内では、世代・障がい・文化の違いを超えて、誰もが元気に楽しく暮らせる地域づくりを目指して、どなたでも気軽に参加できる「高島平みんなの農園」※<sup>2</sup>を試行しています。

高島平緑地で最も参加したい「農業を活用した取り組み」を教えてください。

・最も多かったのは、「登録不要で気軽に参加できる農業体験」が30.5%、次いで「高島平緑地のフотスポットとなる花畑作り」19.3%であった。

n=383



### その他意見(n=9)

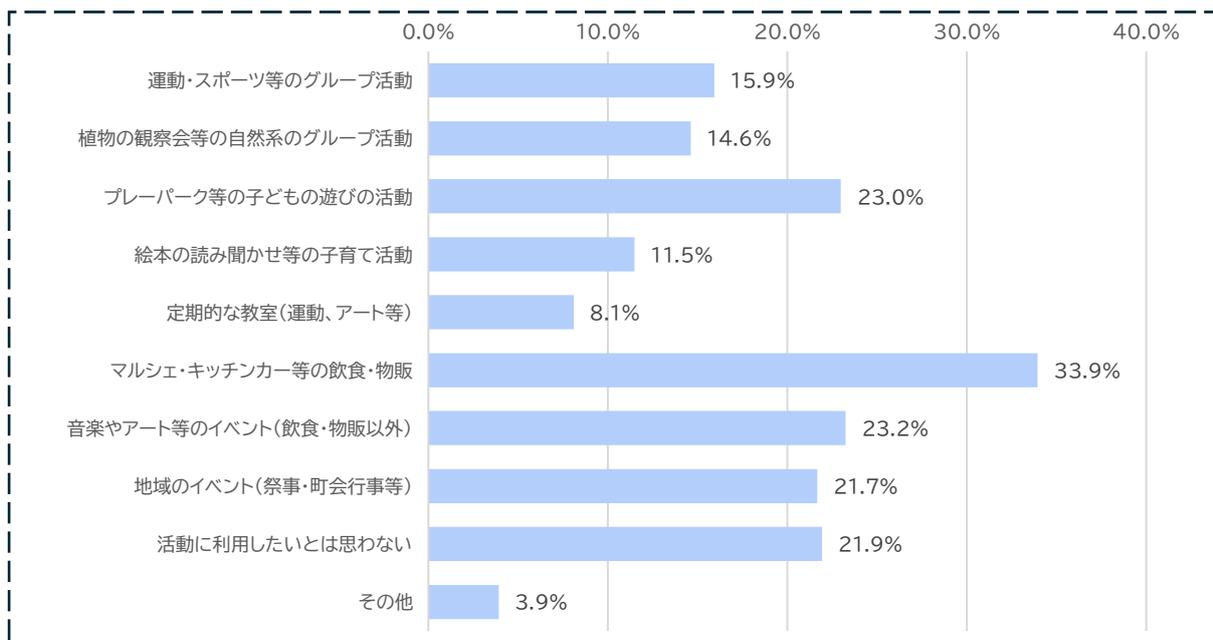
- ・抽選や先着順など参加できる人数に限られる。誰もが参加できる自然観察会などにして欲しい(2件)
- ・新たな施設やイベントは不要で、日影のあるかつての緑地が理想
- ・農業はするべきでない、緑地に畑なんて要らない
- ・畑をやっていない人も畑の見学ができると、みんなのもののような感覚になれるし、開かれたイメージにもなってよい
- ・日影空間で農地は難しい。高島平 4~5 丁目付近でしか成立しないと考える
- ・地域交流・県外からの集客・登録必須 の体験施設
- ・日本人が安心して暮らせるまちづくり

### (3)自主的な活動

【Q13】高島平緑地を活用して、ご自身やグループで開催したい活動がありましたら教えてください。（複数選択可）

・最も多かったのは、「マルシェ・キッチンカー等の飲食・物販」が33.9%、次いで「音楽やアート等のイベント(飲食・物販以外)」23.2%、「プレーパーク等の子どもの遊びの活動」23.0%であった。

n=383



その他意見(n=15) ※主な意見を一部抜粋、集約

- ・子どもが外で体を動かす機会やボール遊びの場所
- ・犬のしつけ教室
- ・読書会
- ・野外写真展など
- ・BBQ
- ・町会内で畑を借りて軽農業
- ・フリーマーケット
- ・事業者参加を誘致しやすい環境整備を実施すべき
- ・不要です
- ・家の都合で定期的に参加するのは難しい
- ・開催できる活動が無い、自分での開催は難しい(2件)
- ・クラウドファンディング等での協力は可能

他

## 4. その他の意見要望

【Q15】 その他高島平緑地に対するご意見やご要望がございましたらご記入ください

Q15 では、103 件の意見・要望が寄せられました。これらの回答を、高島平プロムナード基本構想に示されている「6 つの居場所」、居場所同士をつなぐ空間となる「居場所を縁取るみどり」、「すべての居場所で考慮すべき事項」、「その他」に分類して整理しました。

n=103 ※主な意見を一部抜粋、集約

### 拠点となる居場所

#### 【新たな施設の整備】

- ・「気軽に立ちよれるカフェを整備してほしい」、「キッチンカー」といったカフェ等飲食施設に関する意見(7件)が多かった。
- ・また、この他に「コンビニやスーパー」、「商業施設」、「焚火ができる場所」等多様な施設を希望する声があった(7件)。

#### 【イベントの実施】

- ・「イベント開催」に関する意見が多くあり(10件)、例えば「大人向けイベント」、「季節イベント」、「コラボ」を期待する声があった。
- ・また、「住居区間から離れた区間が多い(騒音の苦情が出にくい) & 駅から近いところが多いので、イベントに向く」、「定期的なイベントに期待」という意見も寄せられた(2件)。

#### 【広場の整備】

- ・「活用しやすい広場を整備してほしい」という声があった(1件)。

#### 【休憩施設の整備】

- ・緑地内の休憩施設が充実していないため、ベンチやカフェ施設などもっと便利に過ごせる場所が欲しいという意見があった(4件)。

#### 【トイレ等公園施設の整備】

- ・「育児中のため「清潔な多目的トイレ」を整備してほしい」という意見があった(1件)。

他

### 子どもが元気に遊べる居場所

#### 【遊び】

- ・「ボール遊び」に関する意見(1件)、「遊具」に関する意見(3件)があった。

#### 【誰でも楽しめる場】

- ・「子育て世代が子供と一緒に楽しめる緑地整備」や「赤ちゃんから高齢者まで楽しめる場所」といった広い年代の人々が同じ空間で楽しく過ごすための緑地整備を期待する意見が多く見られた(5件)。
- ・「緑地に保育園を設置する」という意見もあった(1件)。

他

## 水と親しむ居場所

### 【水景施設の整備】

- ・「稼働していない池を復活させてほしい」といった意見が多く(5件)、「ため池」や「ビオトープ」、「じゃぶじゃぶ池」としての用途が期待されていた(3件)。
- ・「小川を清掃しきれいにしてほしい」といった意見もあった(2件)。

他

## 多様な草花に触れる居場所

### 【緑地内の動植物に関する意見】

- ・「四季の自然を楽しめる部分を残してほしい」、「散歩しながら花を楽しむことができる」という意見があった(3件)。
- ・「子どもが自然観察や自然と触れ合う場として期待する」という声があった(3件)。また、「生態系に配慮した整備をしてほしい」という意見があった(2件)。

他

## 文化芸術にふれる居場所

### 【指導の場】

- ・「指導を通した世代間交流(大学生による琴の指導)」についての意見があった(1件)。

他

## 健康づくりの居場所

### 【歩きたく、自転車に乗りたくなる場】

- ・「歩行スペースの広さ」や「安全な歩行空間の確保」を求める声があった。また、「夜間に暗い」「歩道が狭い」といった課題が指摘され、改善を希望する意見もあった(4件)。
- ・「自転車で緑地の横を通ると癒される」という声もあった(1件)。
- ・「緑地の夜が素敵で、ベッコウ色の街灯が雰囲気ある。また、線路も見えて、走る電車も風景のアクセントになっている。」という意見もあった(1件)。

### 【健康・スポーツ】

- ・「スポーツができる場」として、サッカーやバスケットボールができる場所への声があった(1件)。

### 【広場の整備】

- ・「犬と走れる場所」の設置を望む声があった(1件)。

他

## 居場所を縁取るみどり

### 【自然の豊かさの維持】

・「高島平は緑が多いのが魅力で、緑地があると癒される。」、「現状の空間で癒されている」というように、緑地の今の雰囲気は残しながら、再整備してもらいたいという意見があった(3件)。

### 【緑地の整備に関する意見】

・「無理に木を切らないでほしい」、「もっと木を増やして、森のようにしてほしい。次の世代に自然を残したい。」といった現状の自然を維持、更新してほしいという意見が多かった(20件)。

・今後「鬱蒼とした樹木、見通しの悪い怖い空間」の改善を求める意見もあった(2件)。

・「きれいな芝生の整備をしてほしい」、「人工芝をもうちょっと増やしてほしい」「池がある緑地」、「きれいな川がある緑地」という緑地内の基盤、環境をさらに良くするための改善を求める声もあった(5件)。

### 【緑地の維持・管理への意見】

・「貴重な自然を育み、住民が工夫して憩えるような場所になってほしい」、「ボランティア活動に積極的」など区民共同に関する意見があった(2件)。

他

## 全ての場所で考慮すべき事項

### 【園路の明るさ向上】

・「公園内が暗く、街灯を増やしてほしい」、「周囲に人気がなく不安」といった、緑地利用の際の明るさと安全性の向上(特に夜間)に関する要望が多くあった(11件)。

### 【防犯・防災性の向上】

・「不審な人が多い」、「鳩への餌やりする人がいる」、「飲酒している人がいる」、「ベンチで寝ている人の対策をしてほしい」など公園内の一部利用者のマナーへの要望に関する意見があった(4件)。

・「避難スペースの整備」、「テント宿泊施設」といった災害時に備えた居場所に関する声があった(2件)。

他

## その他

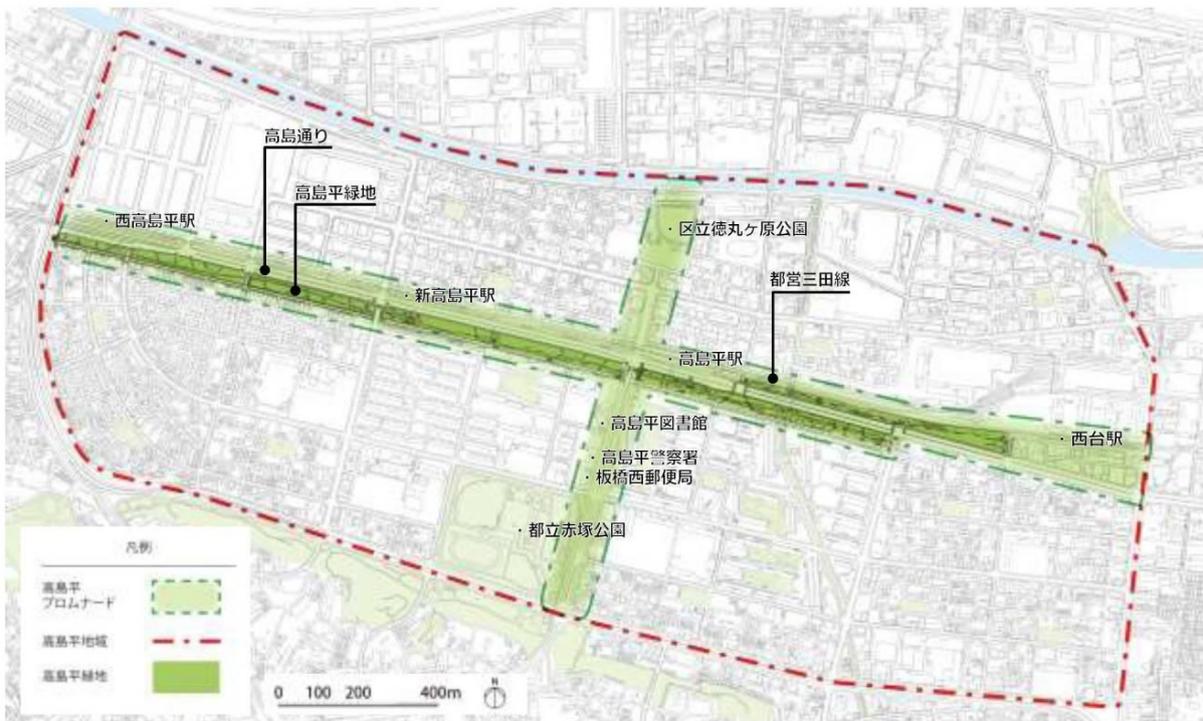
### 【高島平緑地、街づくりへの意見】

- ・「高島平まちづくりの中での価値を見出してほしい」、「次世代や地域のためのまちづくりとしてほしい」に関するという意見が挙げられた(4件)。
- ・「特に西台～高島平間は都市更新を実現してほしい」という声があった(1件)。
- ・「遠方からも訪れたいような魅力的な場所に」、「他から注目を集める目玉になる施設」、「旧高七小や老朽化の進む区施設を他地域から人を呼び込める場所にリニューアルし、若年層の定住化につなげてほしい」というまちづくりと再整備への期待の声も寄せられた(3件)。
- ・一方で、「区民が利用しやすい施設を第一に考えてほしい」という声もあった(1件)。

他

以下は、注釈の参考資料です。

※<sup>1</sup>：「高島平プロムナード基本構想」(平成30年1月策定)は、下図に示す十字型のエリアを対象に、新たな時代のニーズに応え、いきいきとした人々の活動が生み出されるよう「プロムナード(散策道)」を再生していくための基本的な考え方を示したものです。この構想では、「高島平の自慢となるみどり豊かな居場所をつくる」を目標としており、プロムナードがより多くの人々に利用され、にぎわう魅力的な場所となるために、8つの方針と、6つの居場所を設定しました。



「高島平プロムナード基本構想」より抜粋

※<sup>2</sup>：「高島平みんなの農園」は、板橋区・UR 都市機構・東京都健康長寿医療センターの 3 者で締結した「高島平地域及び高島平団地におけるウェルフェアの発展に向けた連携協定」に基づく新たな取組として、世代・障がい・文化の違いを超えて、誰もが元気に楽しく暮らせる地域づくりに資する農的活動として、UR高島平団地内の屋外空間を活用して試行しているものです。認知症サポーター養成講座(おとしより相談センターなどが実施)を修了した高島平地域の住民が、認知症の人たちとその家族をはじめ、多様な地域住民の生活を見守る自発的な集まりである「チームオレンジ高島平」がコアとなり活動しています。